



**SANSHIN GROUP**  
**Monthly Report on the ESG**  
**Jan.2022**

# INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report（品質）
4. ESG Report（環境）
5. ESG Report（地域貢献とワーク・ライフ・バランス）
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンハウ

# TOP MESSAGE

世界で主となっている環境問題として、「地球温暖化」、「海洋汚染」、「水質汚染」、「大気汚染」、「森林破壊」などがあります。これらの大半が人類の活動を要因として発生している負の環境変化であり、解決に向けた様々な取り組みが行われています。

化石燃料による必要以上の陰湿効果ガスの排出、廃棄石油やゴミ、生活排水による海域や水質汚染、車の排ガスや工場排出煙等での有害物質による空気汚染、木材や商業利用を目的として森林伐採と要因は様々です。これらを解決する第一歩としてまずは「知ること」です。その上で今の自分に何が出来るかの次のステップになります。これは仕事上でも同じで知ることがCSVを意識した活動に繋がります。

私たちが販売している部品などにおいてもノイズ低減、発熱低減、高効率といった小さな取組の積重ねが重要であり、各種取組においても理解意識して活動をしていきましょう。

サンシン電気株式会社 取締役  
河原 崇



# グループ社員による今月のつぶやき

## SANSHINEast

2022年を迎えましたが、相変わらず世界ではオミクロン株が猛威を振るっております。弱毒化していると言われておりますが、特効薬もない現状、やはり感染しないことが第一です。引き続き対策徹底していきましょう。(Y.Y.)

## SANSHIN Hong Kong

Surgical masks and gloves to disposable hospital gowns and aprons, the COVID-19 pandemic is creating a mountain of plastic medical waste that is polluting the land and sea. Approximately 129 billion disposable masks, mostly made from plastic microfibres, and 65 billion disposable gloves have been used every month during the pandemic, so we better use the reusable masks, and cut off the "ear loop" of the masks when disposal, as the "ear loop" can be harm marine life. (V.K.)

## CSI

台風の影響で、電力が未だ十分に回復しておらず、街灯や信号がほぼ稼働していない状態が続いています。交差点では交通警察官が手旗で交通整理をしています。ぱっと見、警察官？短パンとビーサンの出で立ち。私服の人がおこなっていました。(K.S.)

## SANSHINWest

この季節は針魚、平目、鰯などがおいしい時期です。それぞれポン酢で頂くと本当に季節の味わいを感じることができます。昨今の気候変動は危惧しなければならない一方で、四季があることに感謝し日々精一杯頑張りましょう！(Y.K.)

## SHINKOWA

新年を迎えても、コロナ新型コロナウイルスの感染が拡大されております。重症化の割合は低いと言われておりますが、感染しないさせない状況を(3密・マスク着用・手洗い・うがい)引き続き継続していきましょう。千葉成田山新勝寺へ疫病退散・無病息災の願いをして参りました。(M.N.)

## SC2

千葉大学予防医学センターの研究によれば、化学物質濃度が極めて低い室内環境が休息時のリラックス状態を向上させるとのこと。そのイライラや睡眠不足は化学物質が原因かも？免疫力向上のためにも、におい・かおり環境を見直しましょう。(M.I.)

# ESG Report (品質)

# サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

# 品質への取り組み

## 要因分析

<品質管理の基本である5M>  
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、  
Man (担当者)、Measurement (計測)

## 段取り

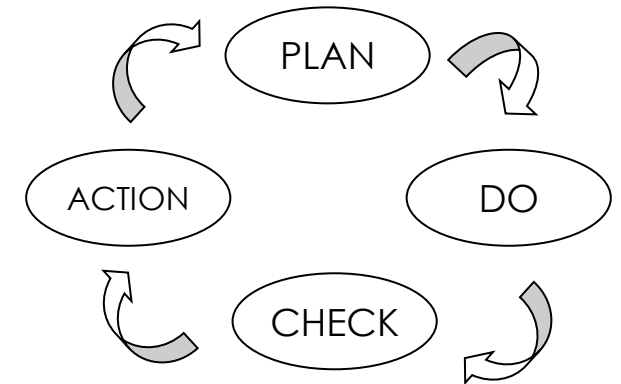
<仕事の段取り5W3H>  
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)  
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

## 行動

<製造の基本である3現主義>  
現場、現実、現物

## 管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



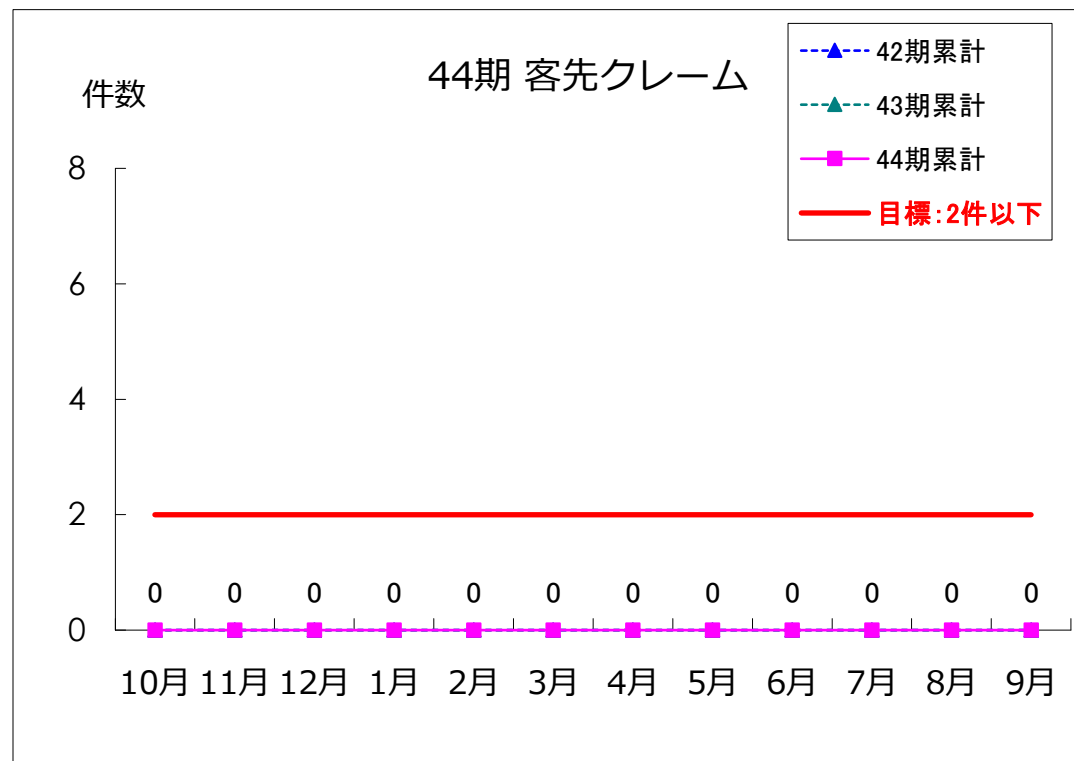
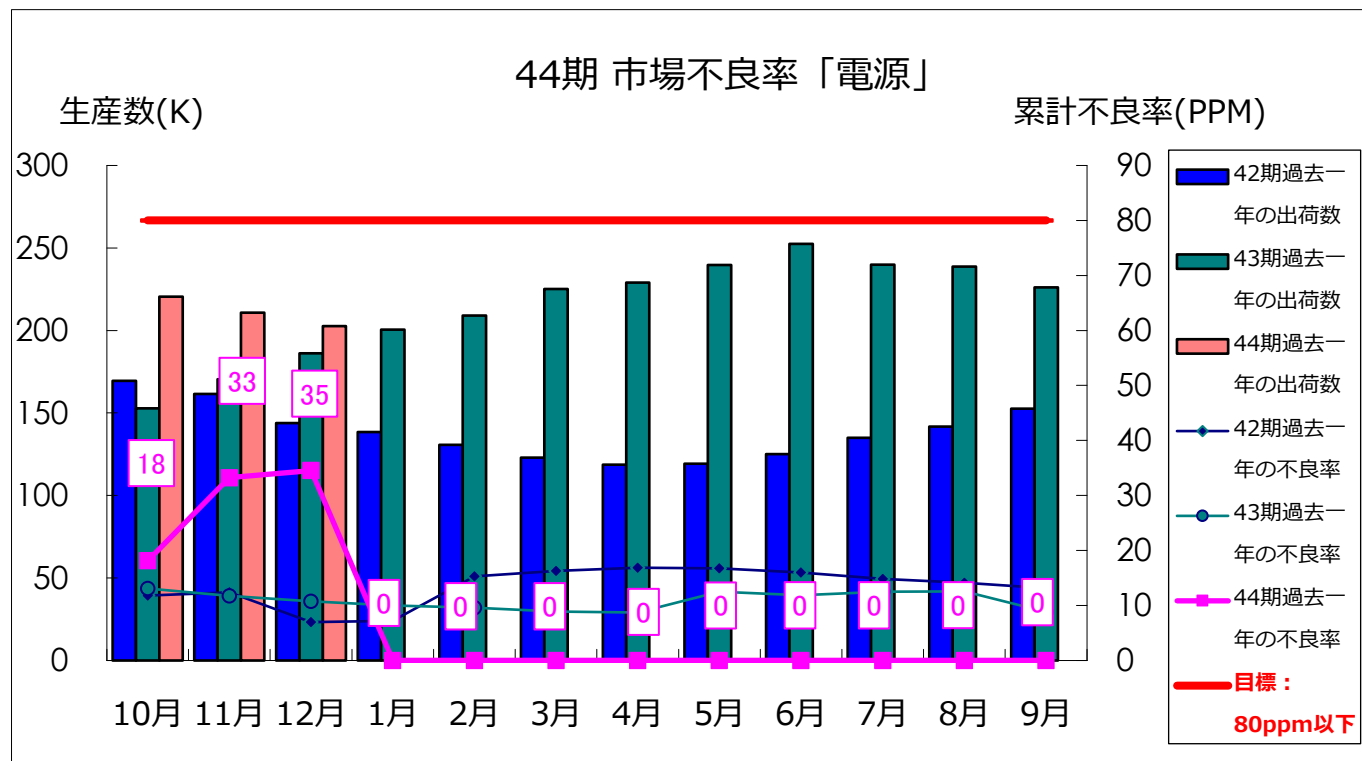
- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

\* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。

# 品質状況

納入不良率 目標 . . . . . 80ppm

44期の累計不良率(解析含む)は、35ppm です。  
 市場不良累計(過去1年分) : 0件 客先クレーム : 0件





# ESG Report (環境)

# 今月のTOPICS

“Thank you for coming to work in a very difficult situation due to the Typhoon “Oddete”.

It's easy to give up everything now.

Your courageous action not only saves the company, but also protects your life.

Now is the time to work together to survive the difficult situation.

SSG would like to send a donation with respect and love.

We hope it helps each and every one of you.

Let's continue working for the earliest possible recovery!”

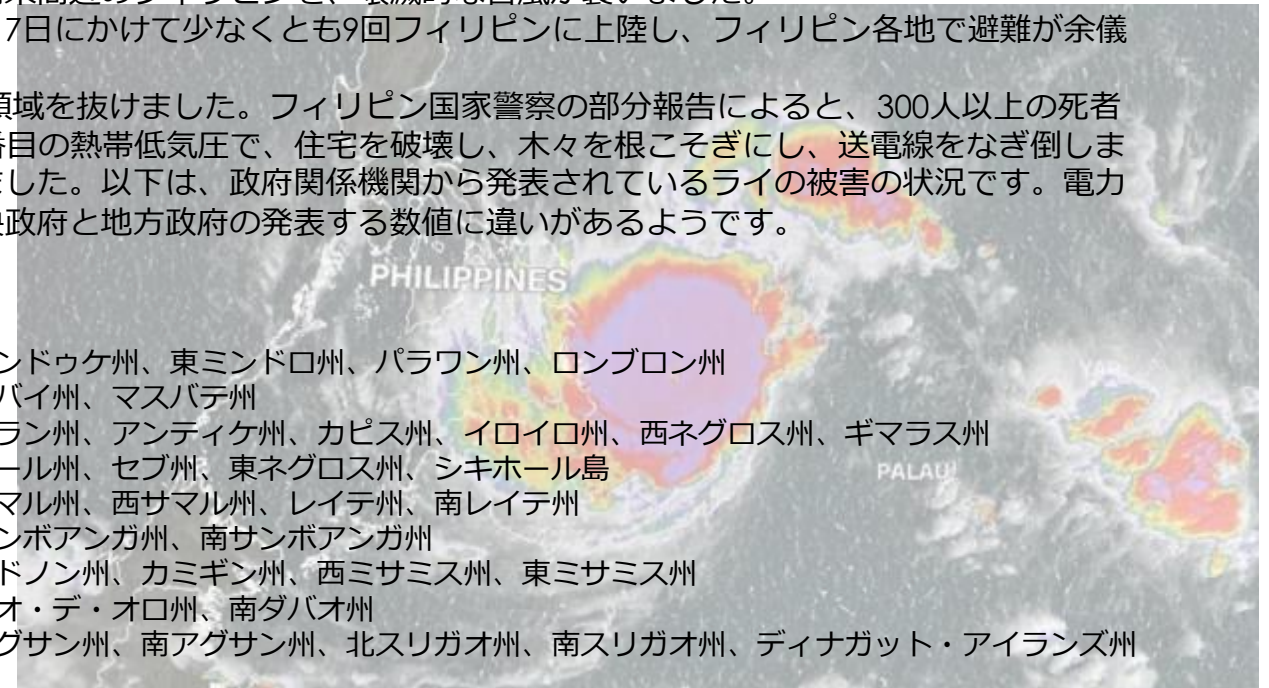
# 今月のTOPICS

## □ CSI : 台風22号 (ライ/オデット) による被害と復旧まで

台風22号ライ (フィリピン名=オデット) は、ルソン地域、ビサヤ地域、ミンダナオ地域の少なくとも9つの地方に甚大な被害をもたらしました。コロナウイルスの感染者数も減少傾向を示し、ホリデーシーズン到来間近のフィリピンを、壊滅的な台風が襲いました。

台風22号ライ (フィリピン名=オデット) は、2021年12月16日~17日にかけて少なくとも9回フィリピンに上陸し、フィリピン各地で避難が余儀なくされ、各地に大きな爪痕を残しました。

甚大な被害をもたらしたライは、12月18日12:40pmにフィリピン領域を抜けました。フィリピン国家警察の部分報告によると、300人以上の死者が出ているということです。ライはフィリピンに今年上陸した15番目の熱帯低気圧で、住宅を破壊し、木々を根こそぎにし、送電線をなぎ倒しました。また集中的な大雨を降らし、各地で洪水や地すべりが起きました。以下は、政府関係機関から発表されているライの被害の状況です。電力や通信ラインが断絶されている中での情報収集となっており、中央政府と地方政府の発表する数値に違いがあるようです。



### ■ 2021年12月21日6:00時点の情報

#### ☑犠牲者

- ・怪我 500
- ・行方不明 56
- ・死亡 375

#### ☑避難

- ・避難センター内112,966世帯
- ・避難センター2,261か所
- ・避難センター外63,446世帯

#### ☑被害

- ・588,778世帯
- ・2,348,754人
- ・4,293バラングイ
- ・9地方、33州

#### ☑家屋の損傷

- ・全壊 53,797棟
- ・半壊 85,210棟
- ・怪我 500
- ・行方不明 56
- ・死亡 375

- ・マリンドゥケ州、東ミンドロ州、パラワン州、ロンブロン州
- ・アルバイ州、マスバテ州
- ・アクラン州、アンティケ州、カピス州、イロイロ州、西ネグロス州、ギマラス州
- ・ボホール州、セブ州、東ネグロス州、シキホール島
- ・東サマル州、西サマル州、レイテ州、南レイテ州
- ・北サンボアング州、南サンボアング州
- ・ブキドノン州、カミギン州、西ミサミス州、東ミサミス州
- ・ダバオ・デ・オロ州、南ダバオ州
- ・北アグサン州、南アグサン州、北スリガオ州、南スリガオ州、ディナガット・アイランズ州

# 今月のTOPICS

今回の台風ではサンシングループのCSI（フィリピン：セブ・マクタン島）でも大きな被害がありました。また、マクタン島全体は停電に見舞われ、マシンの稼働状況も確認出来ない中、生産復旧への取組みを行うこととなりました。今月号ではCSI工場長への取材をもとに復旧までの道のりを報告致します。

## 12月17日の状況

### ■ 台風上陸

- \* 台風によりセブ島からマクタン等への二つの橋、ニューブリッジ及びオールドブリッジが併閉鎖、マクタン島への移動が不可能となる
- \* 通信も寸断し、電話が不通、メール等SNSも発信・着信に大きな影響が発生
- \* 夜になって僅かながら通信が復旧、またオールドブリッジの閉鎖が解除されCSI被災状況の確認に向かう
- \* 市街では木々は倒れ、電柱も倒れ、電線が樹木などにぶら下がり、通行止めが何カ所も発生している
- \* 停電により街灯に明かりもなく、また対向車も無く、車のヘッドライトの灯りのみで別世界に紛れ込んだ感覚を覚える
- \* マクタン島に入ると巨木が倒れていて、迂回や倒木を避けて現地に向かう
- \* 暗闇の中ジェネレーターの轟音のみが響いていた

### ■ CSI到着

- \* CSIの電柱とトランスが倒れていない事を確認
- \* 携帯の灯りを頼りに工場玄関付近に到着
- \* 木々が倒れ、玄関ヒサシは飛ばされ、ダクトエントツも落ちていた
- \* 正面玄関から工場内に入り、木々が倒れ込み、窓が割れて、中に風や雨が吹き込んでいる事を想定して各工程を確認
- \* 事務所、焼結工程、電極工程、マシン工程確認し、被害は軽微であったことを確認
- \* 検査工程に入ると、パーテーション・中天井が何枚か落ちていたが、工程内製品は全てタッパーの中に入れて移動していたこと、またパーテーション落下場所が作業テーブルに直撃していなかったため、無事である事を確認





# 今月のTOPICS

☑12月18日

## ■市街地の様子

- \* 町中は見たことが無い状態、街路樹の多くが倒れ、電柱も根本から折れ、トランスが道路に転がっている
- \* 多くの家に使用されているトタン板が飛ばされ、電柱 電線 街路樹に引っかかっている
- \* ニューブリッジが変わらず閉鎖中、オールドブリッジを経由してCSIに向かう
- \* 道中通行止めによる迂回、通行止めの連続により大渋滞が発生している
- \* PEZAに到着、いつもなら作業者の通勤で賑わっているが歩行者はおらず、PEZA内移動の乗り合いバス・ジブニーも見ない
- \* 屋根が飛ばされ、建物の支柱が曲がり骨組みが露出している工場が多く見られた

## ■CSI到着

- \* CSIに引き込んでいる電柱、電線、トランスは倒壊を免れていたが電柱の約2m横に通路の街路樹がフェンスに倒れ込んでいた直撃していたら2~3ヶ月は電力復旧不可であると思われ、不幸中の幸いであった
- \* 携帯電話もつながらない中、数名のスタッフが各々の意思で工場まで来てくれていた

## ■工場内の確認

- \* 前日は夜で分からなかったが、天井から灯りが見える... 屋根が飛ばされていたように思えた
- \* 屋根にのぼると、飛ばされてはおらず、めくれている状態であった
- \* 数名のスタッフで屋根の修繕にあたる
- \* 屋根上から周りを見渡すと屋根全部が飛ばされている工場が多く見られる
- \* 正面玄関付近の通路の確保、トタン板や木々の枝など分別し端に寄せる
- \* 検査工程の落下したパーテーションの掃除を行う



# 今月のTOPICS

☑12月19日～

- \* 翌日以降、出勤してくれているスタッフが増える
  - \* 検査工程のパーテーションを修繕しようにもインフラが復旧せず、業者手配ができない為通路のパーテーションを取り外し、検査工程に移設
  - \* ジェネレーターを稼働し電気を確保、循環水量確認後各装置・駆動状態・各ガスを使用し製品状態を確認
  - \* 液体窒素使用し2封状態も確認、電気・循環水・ガス問題無く、生産出来ること確認
  - \* ジェネレーターに使用するディーゼルオイルはガソリンスタンド長蛇の列により約2時間待ちの状態
  - \* 今まで長時間ジェネレーターを使用した事が無く、目盛りで使用量確認を行い、購入量1日半分購入を繰り返す
  - \* 作業開始2時間前後、手作業を程を行いジェネレーター使用時間を少なくして対応
  - \* 暑い中での作業の為、ウォーターサーバーおよび飲料水の確保
- \* SSGより義援金の支援、スタッフ全員へ工場長よりメッセージ

"Thank you for coming to work in a very difficult situation due to the Typhoon "Oddete".  
It's easy to give up everything now.  
Your courageous action not only saves the company, but also protects your life.  
Now is the time to work together to survive the difficult situation.  
SSG would like to send a donation with respect and love.  
We hope it helps each and every one of you.  
Let's continue working for the earliest possible recovery!"

- \* 1人1人へ感謝の気持ちとともに義援金を支給
- \* ATMも多くの場所でクローズ、開いている場所は3時間待ち、PEZA内のATM設置場所は150人以上の列という事もあり、スタッフからは感謝の声が聞かれた



# 今月のTOPICS

## 12月23日の状況

### 【周辺・インフラ】

- \* 電気→PEZA内の電柱修理開始
  - マクタン島とセブ島を結ぶ橋の周辺は電気復旧
  - その他、銀行・ホテルなど電力が供給され始めた
- \* エアポート：通関作業中（ジェネレータで稼働）
- \* 経済特区：職員の人数を絞って業務開始（輸出入許可など業務含む）
- \* DHL→輸出入再開
  - UPS→事前連絡制にて輸出入業務再開
- \* 携帯電話が中心街で一部復旧、しかしPEZA内は携帯・固定電話ともに不通（1月31日現在でも屋内では携帯が繋がりにくい状況）

- \* 12月27日通電確認、確認後PM2:00 電力使用開始、電力が復旧（但し未だ安定供給には至っていない）
- \* 12月29日、CSI復旧後初めてSSDへ製品が出荷される

以上、台風被害からの1週間を工場長への取材をもとに報告させて頂きました。停電や通信の遮断等により、情報収集が困難ば中での対応となりましたが、CSIスタッフ及びJPNスタッフの連携、また現地スタッフ皆様のご尽力によりCSIは復旧に向けて確実に前に進んでおります。今回の台風は対岸の火事ではなく、発災した際、各拠点でどのように対応するか大いに参考になったと思います。BCPマニュアルも今一度確認し、ご自身にも当てはめて考えてみてはいかがでしょうか。



# サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



# 活動報告

- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

# 環境への取り組み

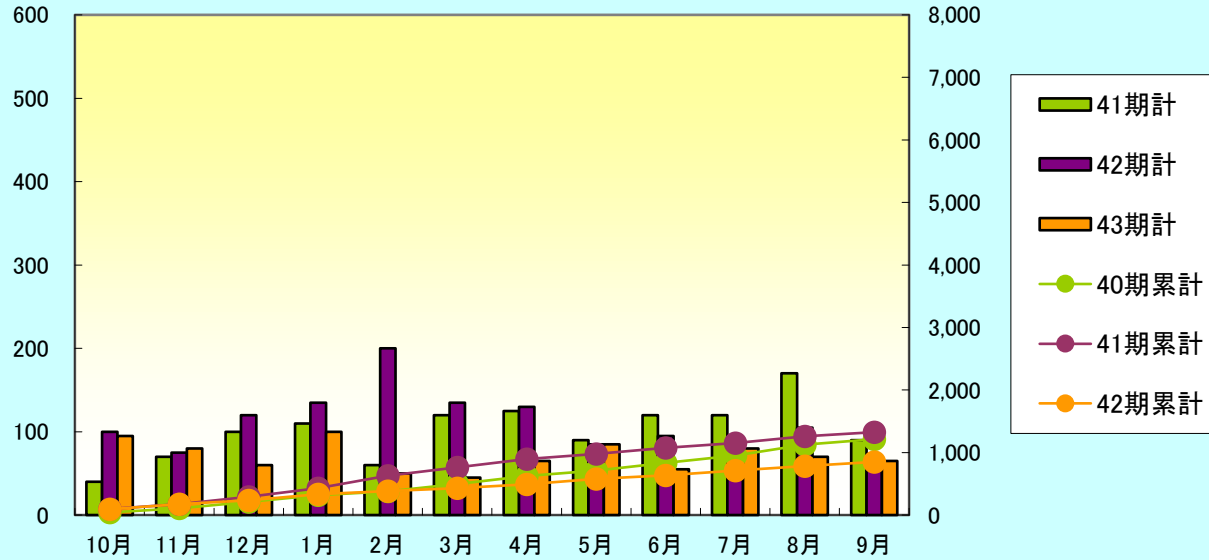
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



### 一般廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kg)

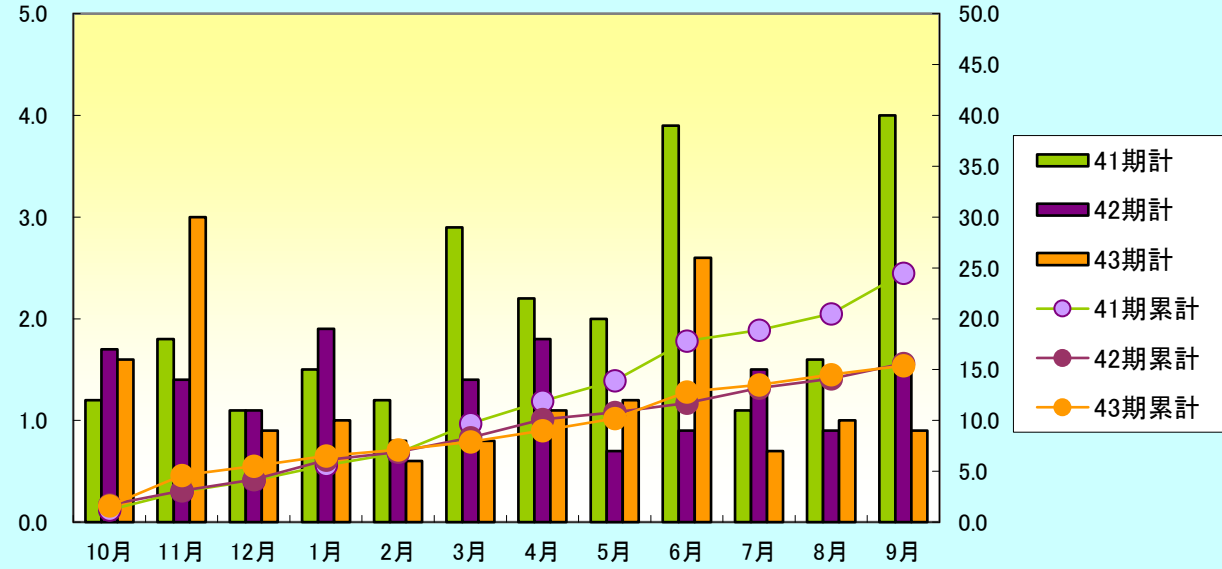
累計/折れ線(kg)



### 一般産業廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(m³)

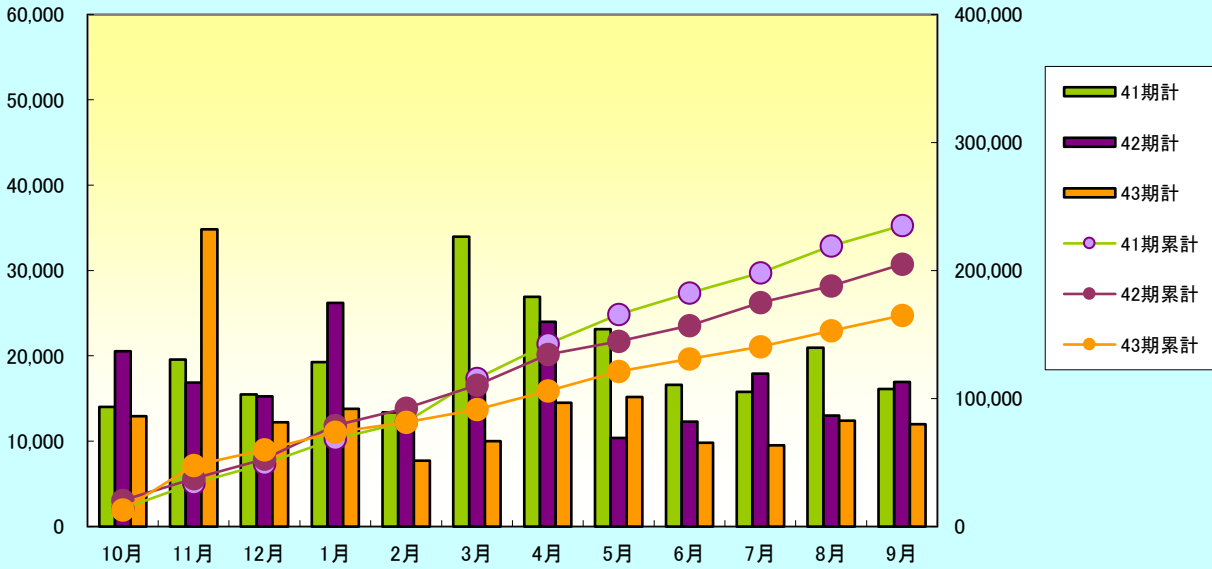
累計/折れ線(m³)



### 廃棄物処理金額累計

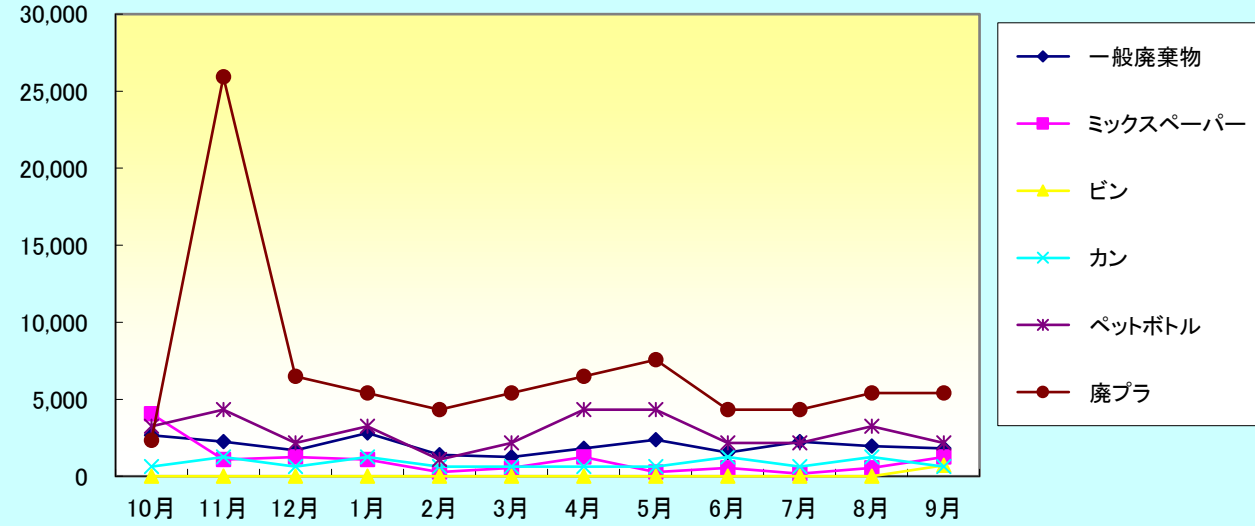
月次/棒グラフ(円)

累計/折れ線(円)



### 43期 廃棄物処理金額

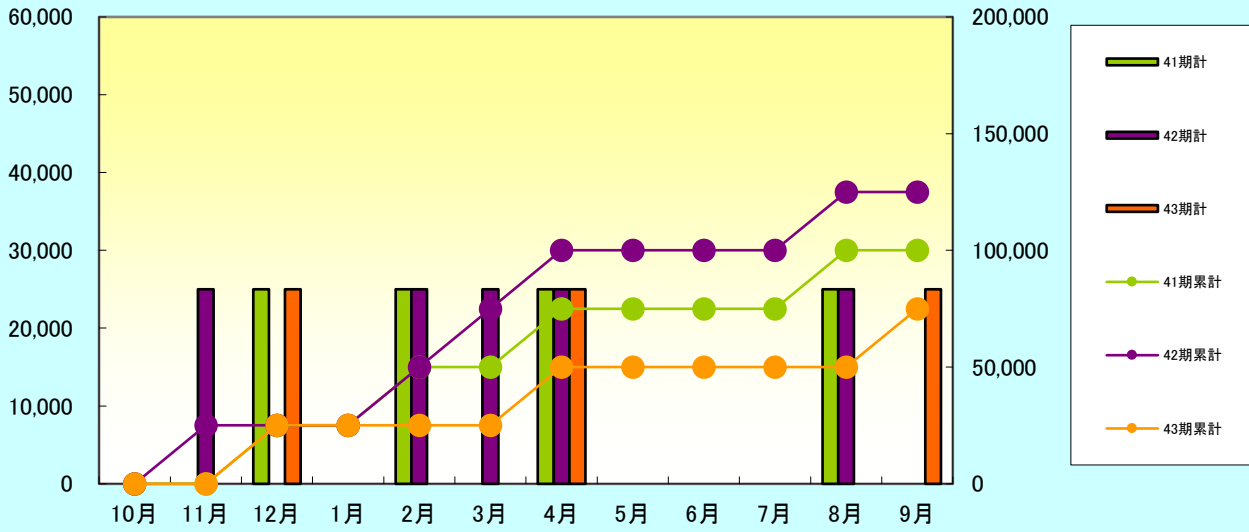
(円)



### コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

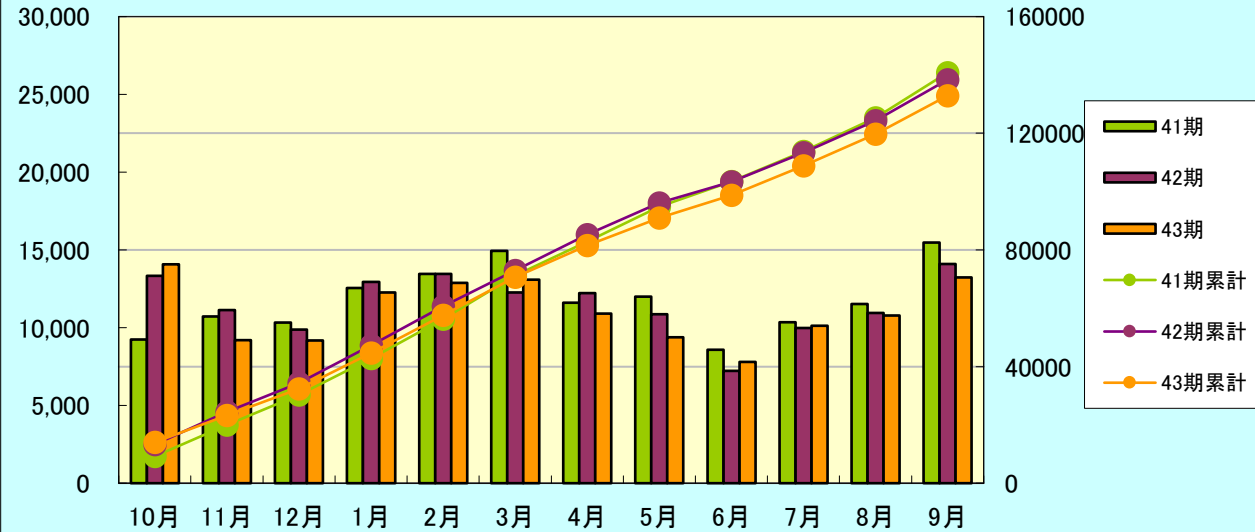
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

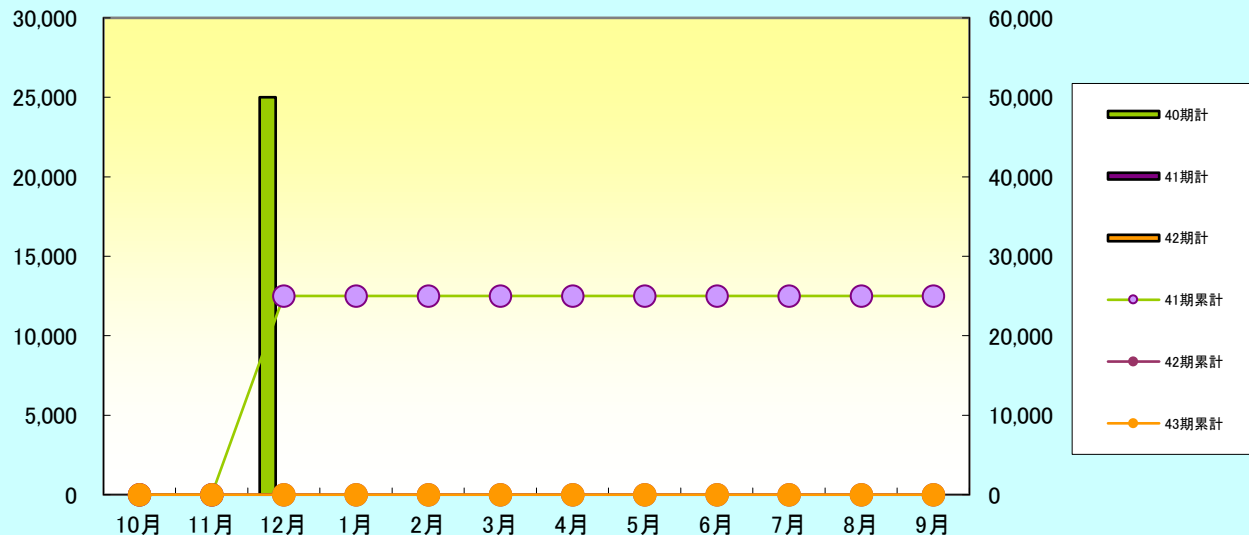
累計/棒折れ線(kwh)



### コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

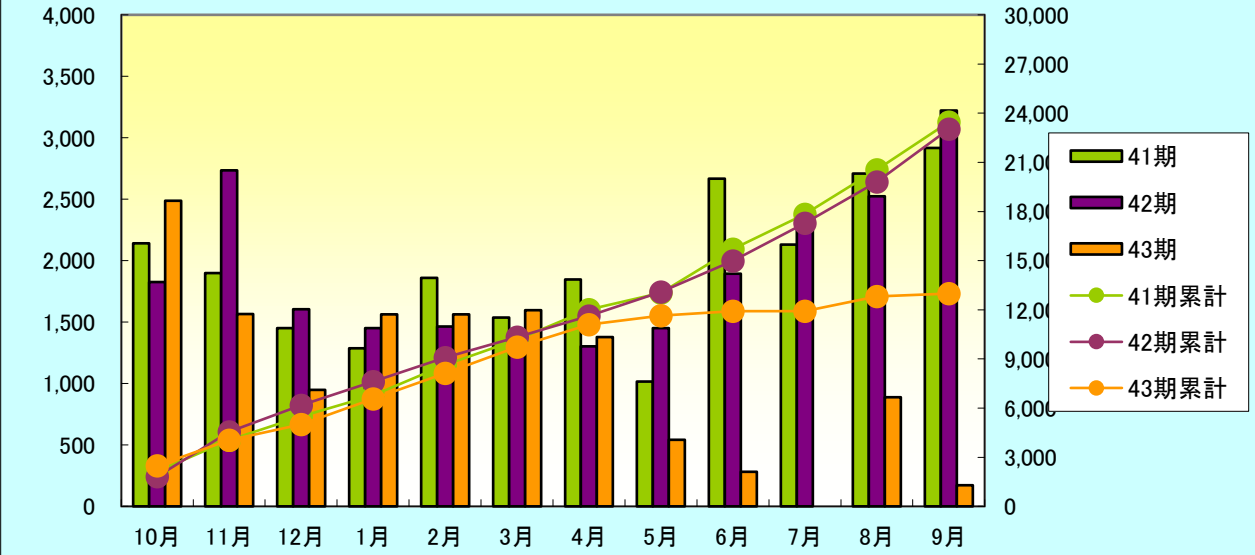
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

累計/折れ線(kwh)

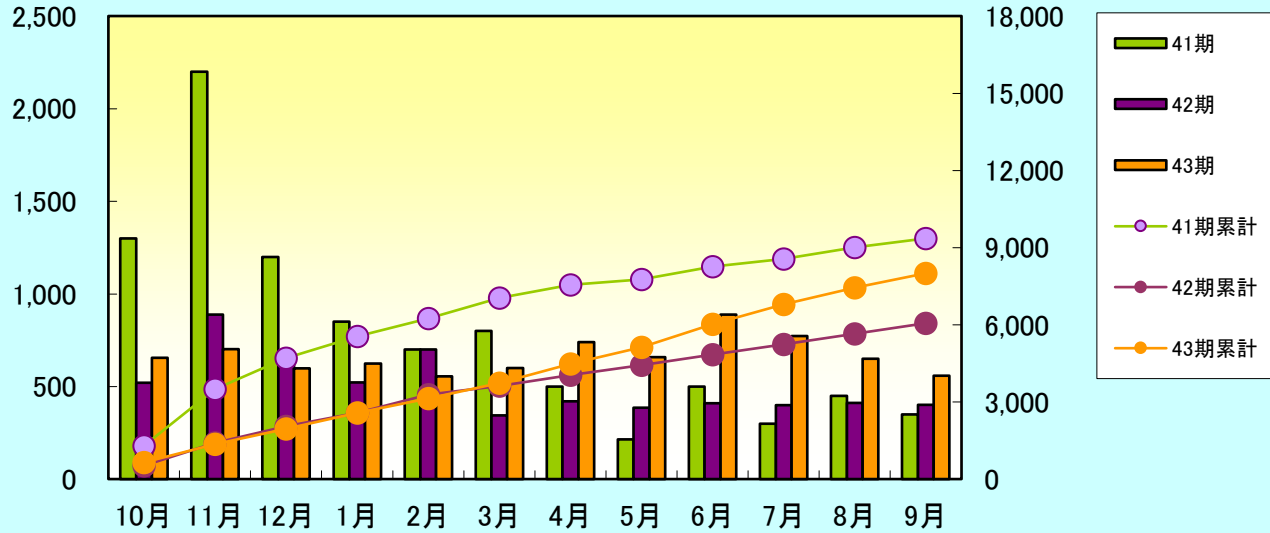




### ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

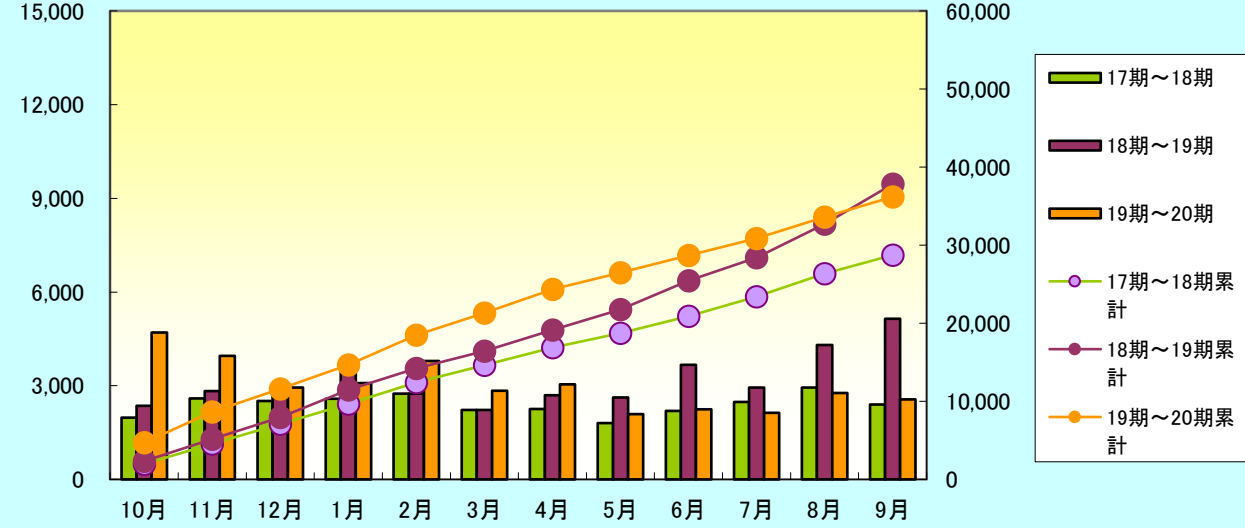
累計/折れ線(個)



### 電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

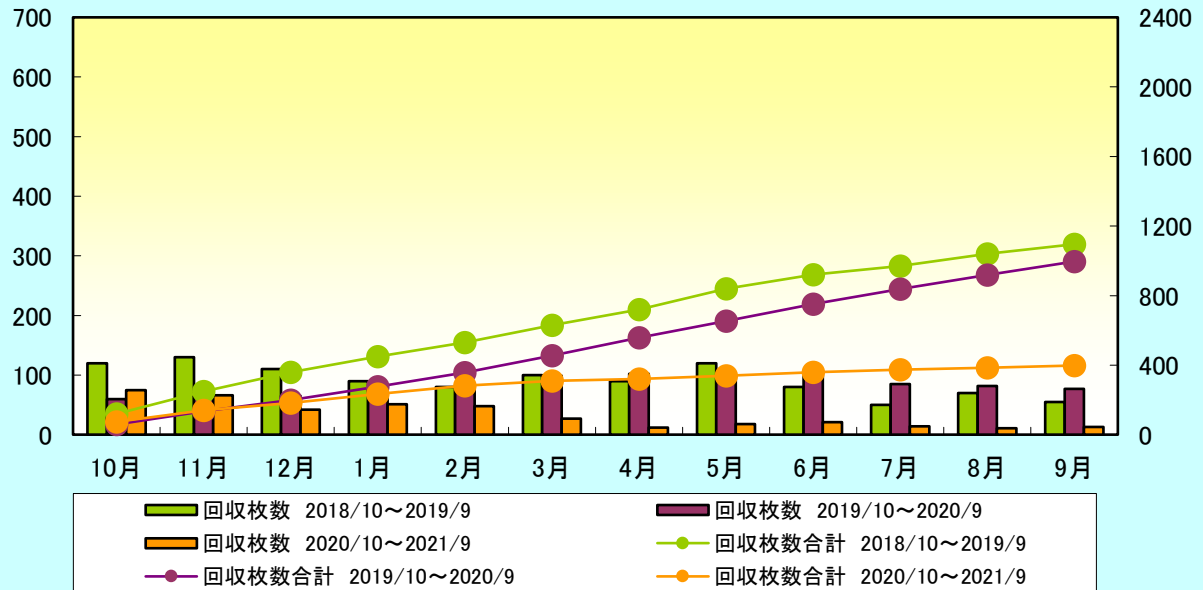
累計/折れ線(kwh)



### 使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

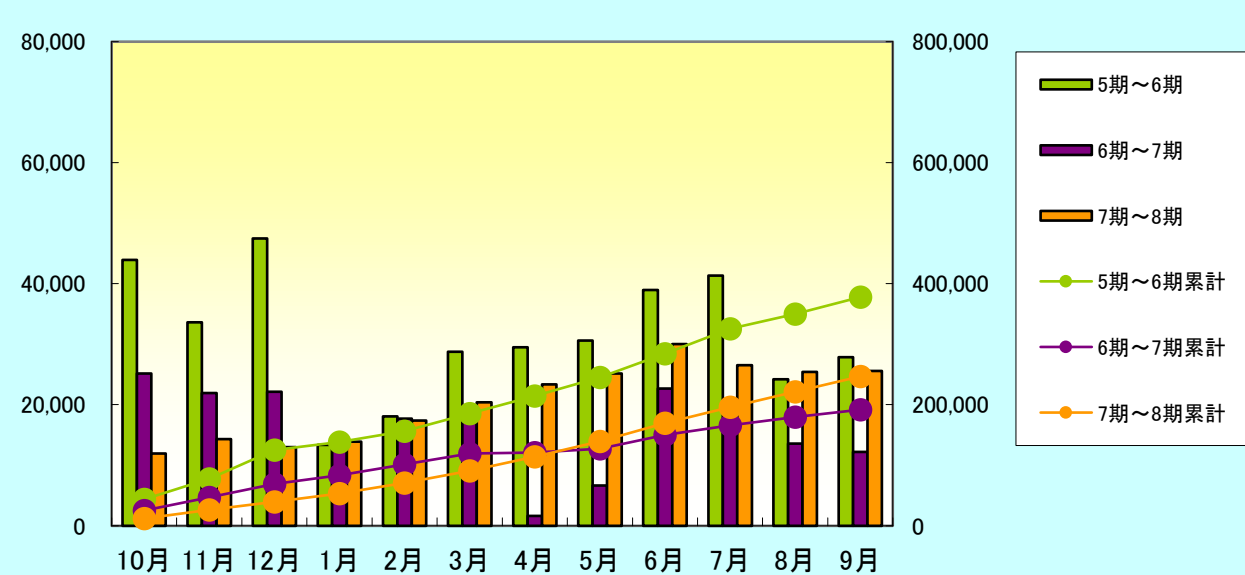
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



# ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

# 今月のTOPICS

## ～健康経営\*に関する取組について取材を受けました～

サンシングループでは、健全な会社として更なるワーク・ライフ・バランスを向上させるべく、フィジカル・メンタルの両面で健康経営への取り組みを進めております。

先日、とある企業から、サンシングループの先進的な取り組みについて取材を受けました。これからも、持続可能な経営のために従業員の健康維持・増進に力を入れてまいります。



### これまでの取組（抜粋）

- ◆パーソナルトレーナーによる個別トレーニング
- ◆従業員向けリラクゼーションサービス
- ◆肩こり腰痛解消サポートアプリの導入
- ◆各種健康関連セミナーの開催
- ◆オンライン匿名相談フォーム設置（メンタルヘルスケア）
- ◆従業員アンケートによる実態把握と情報公開
- ◆1 on 1 MTGによる全社での新人フォロー体制
- ◆社内での階段利用推進
- ◆経営者が率先して運動や栄養管理に取り組み、知見を広めることによる社内の健康意識向上

# 活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

# 地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（12月参加人数：延べ3名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）  
※2020年8月時点では、コロナ禍により活動を休止しています。
- 学習塾において生徒のコーチング＋学習支援事業を実施（ミタスライフ）



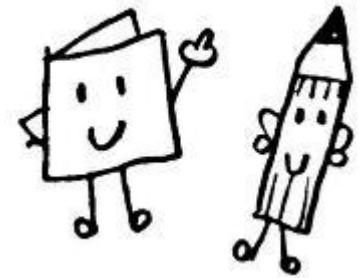
# ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績6名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情、社会情勢に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 勤続表彰者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎月「健康筋力養成コース」開講（6～10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）⇒2020年8月「感染症BCP」を新型コロナウイルス感染予防対策も含め更新！
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2021年5月更新）⇒5年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」の認定取得（2021年3月）⇒4回目の認定取得！
- 東京都より「スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」の認定4年連続取得（2017年～2020年）
- メンタルヘルスケアの一環として従業員用オンライン相談フォームを設置（海外拠点からも投稿可能、匿名でも投稿可能、秘密厳守）



# 人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・情報セキュリティ・新製品紹介・ビジネス英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ 新入社員を対象としたサンシングループ石井代表による「新人勉強会」を開催中
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能
- ▶ 一般社団法人ICTマネジメント研究会による「学生懸賞論文」の実施（毎年開催）



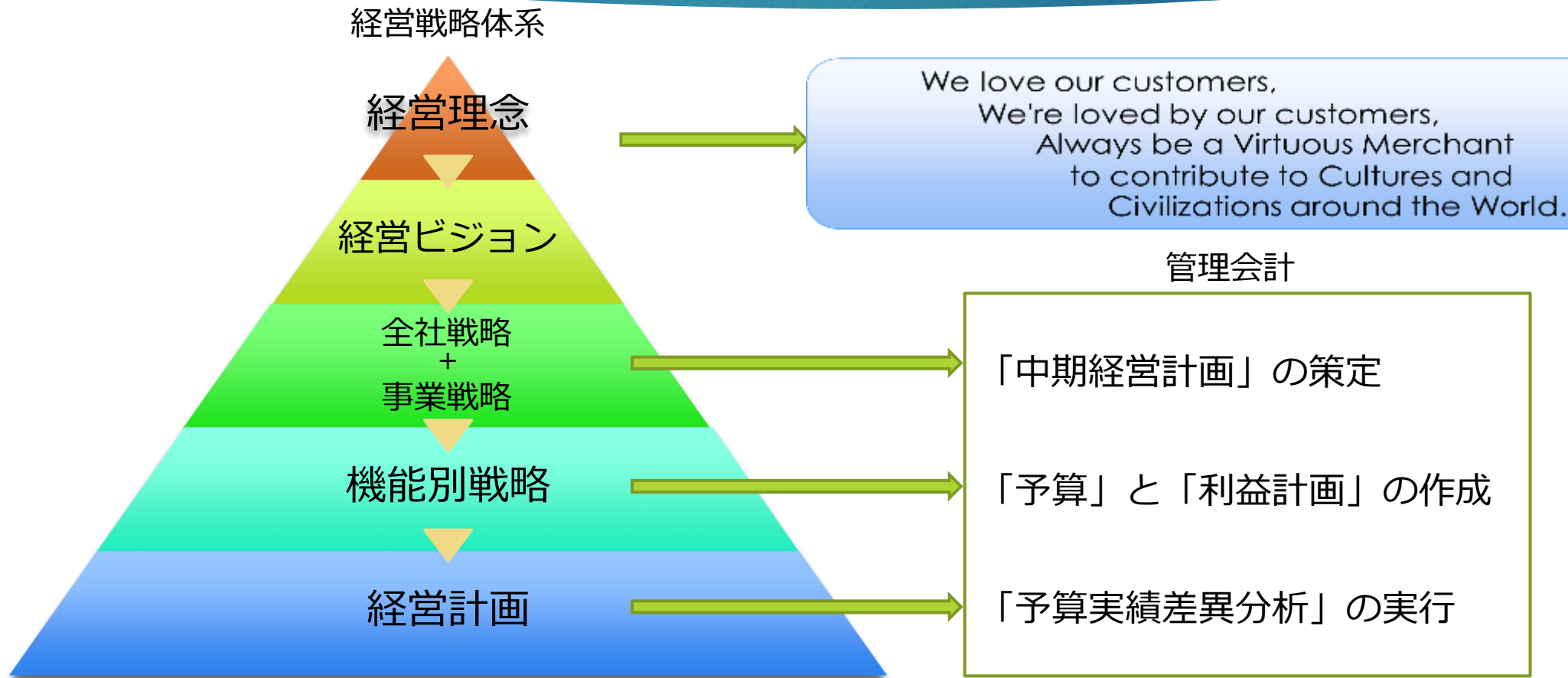
# サンシングループの経営理念とCSR

We love our customers,  
We're loved by our customers,  
Always be a Virtuous Merchant  
to contribute to Cultures and  
Civilizations around the World.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。

# 経営戦略体系と管理会計のかかわり



# サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

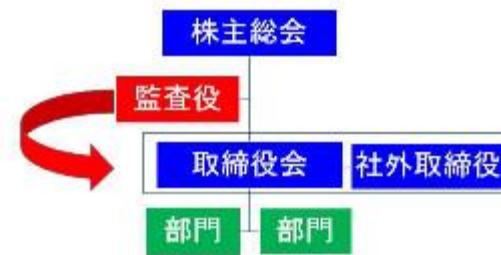
## ■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

## ■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



# サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。





# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

## ■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

## ■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

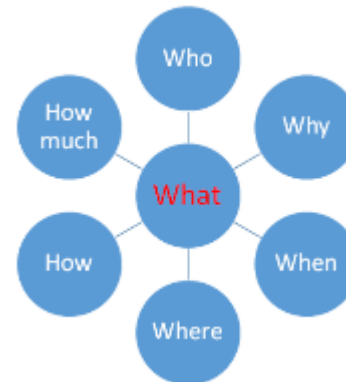
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

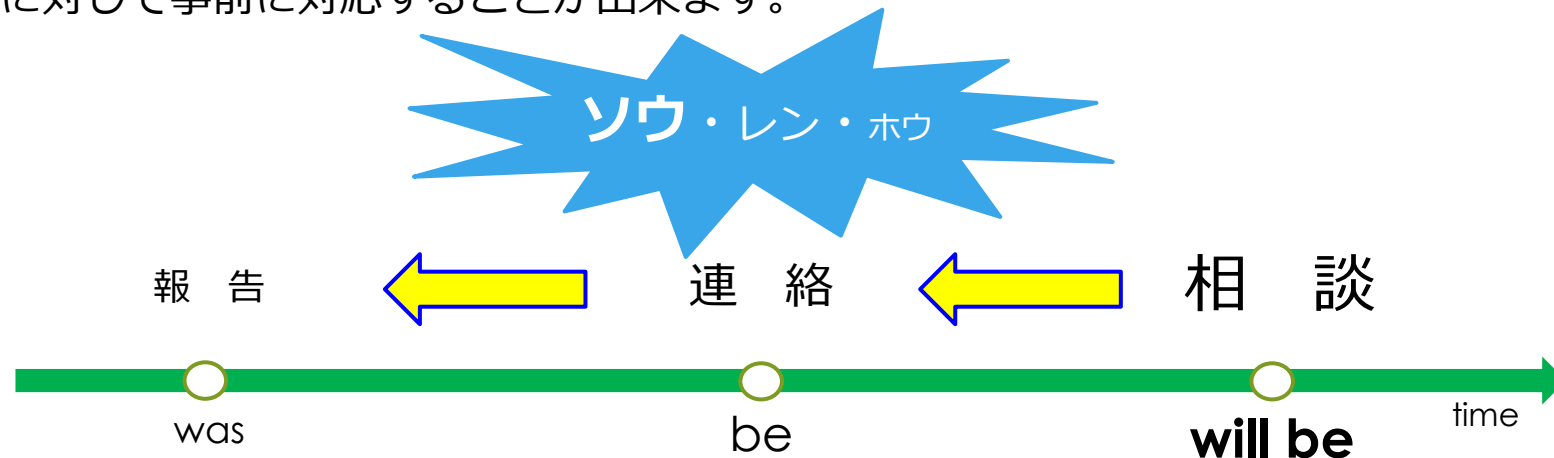


PDCA→P' サイクルの概念



# 未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集  
後記

SSD, 営業管理課 Y.Y.

2022年最初のESGレポートとなります。今年もどうぞよろしくお願い致します。新型コロナ収束の兆しは相変わらず見えず、明るい話題も少ないように思えます。心も身体も無理は禁物です。少しでも異変を感じたらしっかり休むことを心がけましょう。